

九州の地方創生、地域の活性化実現に向けて活躍する中小企業



ベビーリーフの生産現場



農業のIT化でスマートフォンを活用



高付加価値商品の「こだわり豆腐セット」



インドネシア向けハラルビーフの出発式



果実堂

果実堂はベビーリーフの生産者。ベビーリーフは発芽して間もないミズナやルッコラ、オーバーブル等を栽培している。

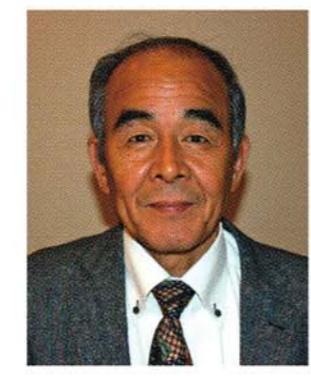
57棟のビニールハウスを設立。主に高品質な野菜を販売している。

54haの圃場で、熊本県北部を中心とする5つの生産地で、年間生産量は約25万tである。

クリーフなどの幼葉。これらを数種類合わせてパッケージしたサラダを主力製品とする。栄養価の高い発芽食品の研究開発も行っている。

同社の栽培面積は54haで、熊本県北部を中心とする5つの生産地で、年間生産量は約25万tである。

同社は「サインズ」と「イト」による農業の先端化・産業化を掲げる。独自に確立した栽培法は、成長企業として期待されている。



新福青果

新福青果は、農産物の生産、加工、販売業者。ゴボウとサトイモを中心としたニンジン、キャベツ、IT化女性参加、フレンチャイズ評議会改善サイクルの導入にも取り組んでいます。

クリーフなどの幼葉。これらを数種類合わせてパッケージしたサラダを主力製品とする。栄養価の高い発芽食品の研究開発も行っている。

同社の特徴は、農業のIT化女性参加、フレンチャイズ評議会改善サイクルの導入にも取り組んでいます。

クリーフなどの幼葉。これらを数種類合わせてパッケージしたサラダを主力製品とする。栄養価の高い発芽食品の研究開発も行っている。

同社は「サインズ」と「イト」による農業の先端化・産業化を掲げる。独自に確立した栽培法は、成長企業として期待されている。



九一庵食品協業組合

九一庵食品協業組合は豆腐や厚揚げ、油揚げの製造販売業者。ショッピングセンターへの進出など

地域の流通の変化に対応するため、長崎県内の豆腐メーカー15社が共同で設立した大型機械の導入などで生産を

は一線を画した製品をつくりて州で一番おいしい豆腐を作る場

所に由来する。製品つくりでは、素材、水、健康の4テーマで工夫がある。大豆

は米国の契約栽培品や九州産の「フクユタカ」を水は長崎県と佐賀県にまたがる多良山系の地下水を使っている。工場の場所は、水を第一に選んだ。

このシステムは、農場ごとに栽培管理や原価計算ができるトレーサビリティ(履歴管理)システム。対象農場は半径10km以内に30ヶ所ある。直営農場の総面積は125ha。年間生産量は

1万tに達する。また、高齢者に栽培を委託するための事業所を開設。社会福祉法人と連携して高齢者の雇用や耕作放棄地の拡大防止に貢献している。

今後は、全地球測位システム(GPS)や無人トラックを使用する農業の24時間化を目指す。具体的にはスマートフォンで農場への出入りを管理し、タイムカードを使わない労働管理などを想定している。



ゼンカマイミーは、食肉加工業者。福岡、佐賀、島の各県産の牛を専門

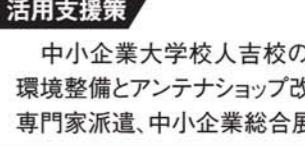
最近は、イスラム教の戒律に従って処理、加工した「ハラル」の販売力を入れている。ハラル食品への参入は、日本に

ゼンカマイミーは、食肉加工品まで手がけ、加工品製造まで手がけ、肉加工業者。福岡、佐賀、島の各県産の牛を専門

に、と畜から解体、精肉、加工品を普及させるのが目的。2012年にハラル認証を取得して卸売を始めた。イスラム教で食用が禁じられている豚肉を扱っていないことなどから認証の取り組みは早く進み、牛肉では国内初だった。14年12月には世界最大のイスラム人口を抱える

ゼンカマイミー

印度ネシアへの輸出を始めた。牛肉の日本ブランド確立を図る。熊本県は、食品関連産業の振興の一環として、ハラル食品のブランドを確立するトップランナーとして期待されている。ハラルビーフの取り組みにおいて条件となるイスラム教徒の雇用を行っており、着実なハラル事務の拡大を目指している。



中小企業大学校人吉校の研修受講、インターネット通販環境整備とアンテナショップ改装の基本プラン作成に対する専門家派遣、中小企業総合展2012に出展

会社概要

所在地=熊本県球磨郡錦町西字花立62
0966-38-1500
社長=羽田昭二氏
従業員=68人
資本金=2億5,100万円

地域資源活用事業に「未利用資源である熊本产甘夏皮を有効活用したドレッシングの開発」が認定、06年2月から12年10月まで「くまもと大学連携インキュベータ」に入居

活用支援策

地域資源活用事業に「未利用資源である熊本产甘夏皮を有効活用したドレッシングの開発」が認定、06年2月から12年10月まで「くまもと大学連携インキュベータ」に入居

会社概要

所在地=熊本県上益城郡益城町田原1155の5
096-289-8883
社長=井出剛氏
従業員=140人
資本金=7,500万円

地域資源活用事業に「世界に広げる日本の伝統的な食文化とアン・ポン・タン化」が認定。「アン」は安全・安心、「ポン」は本質・本物、「タン」は経営の単純化を意味している。

活用支援策

地域資源活用事業に「世界に広げる日本の伝統的な食文化とアン・ポン・タン化」が認定。「アン」は安全・安心、「ポン」は本質・本物、「タン」は経営の単純化を意味している。

会社概要

所在地=宮崎県都城市梅北町2072
0986-39-2397
社長=新福秀秋氏
従業員=68人
資本金=6,115万円

中小企業大学校直方校・人吉校の研修受講、協業組合の設立に伴う新工場への投資に高度化融資を利用

会社概要

所在地=長崎県大村市東大村2の1808の1
0957-52-0900
代表理事=徳田信義氏
従業員=164人
資本金=4,000万円

小規模企業共済制度



小規模企業共済制度は、退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です。

小規模共済 検索 TEL 092-263-1532



創業・新事業展開をサポート!

- 地域資源・農商工連携・新連携の支援
- 専門家の派遣
- 販路開拓支援・ビジネスマッチング
- ファンド
- ものづくり支援

もしもに備えて、セーフティネットでサポート!

- 小規模企業共済制度
- 経営セーフティ共済
- (中小企業倒産防止共済制度)

成長・発展をサポート!

- 中小企業大学校(直方校、人吉校)
- 海外展開支援
- 知的資産経営支援
- 事業承継円滑化支援

応援します
中小企業と
地域の活力!

地域活性化をサポート!

- まちづくり・中心市街地の活性化支援
- 高度化事業

J-GoodTech ジェグテック

「日本のイノベーション」と「大手企業」のマッチングサイト

掲載企業募集中!

会員登録受付中!

ジェグテック 検索

お問い合わせ先

中小機構 九州

独立行政法人 中小企業基盤整備機構九州本部

〒812-0038 福岡市博多区祇園町4-2
サムティ博多祇園BLDG.

TEL : 092-263-1500

HP | <http://www.smrj.go.jp/kyushu/>